

この号の内容

1. 2022 年度生予備教育課程開講式を開催しました
2. Kyoto iUP 生の全体交流会を開催しました
3. オンライン学生発表会・支援者との交流を行いました
4. Kyoto iUP 生が Kingfisher Global Leadership Program に参加しました
5. 3年ぶりに現地で広報・リクルート活動を行いました

Kyoto iUP 留学生の声
Vol.6

1. 2022 年度生予備教育課程開講式を開催しました

2022 年度の予備教育課程開講式を、9 月 30 日に開催しました。2022 年度生は 26 名で、前年度よりも 9 名多く、その出身国・地域はカナダ、中国、インドネシア、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、フィリピン、韓国、シンガポール、台湾、タイ、イギリス、アメリカ、ベトナムと、より多様な国・地域からの予備教育履修生となりました。

また、今年度はコロナ禍の 3 年間で初めて、全ての予備教育履修生が開講前に渡日することができ、オンラインではなく対面で開講式に参加することができました。

初めに、平島 教育・学生担当理事が歓迎の挨拶を行い、京都大学の基本理念である「自学自習」について紹介し、友人をつくり日本語を懸命に学ぶよう、予備教育履修生を励ました。続いて、宮川 国際高等教育院長が歓迎のプレゼンテーションをし、新しい発想で困難を乗り越えていくことの大切さを強調しました。次に、これからの 6 か月間、予備教育を担当する吉田カレッジオフィスの各教員が自己紹介をしました。そして最後に、予備教育履修生からの自己紹介があり、それぞれの大学生活への抱負を、学んできた日本語を織り交ぜながら発表しました。

予備教育履修生にとっては、全く新しい環境での生活が始まったところです。これからの 6 か月間、皆が互いに助け合い、クラスメイトたちと実りある時間を過ごしてくれることを願っています。



理事の激励を受け真剣な面持ち



日本語も交えて自己紹介



26 名の予備教育履修生

2. Kyoto iUP 生の全体交流会を開催しました



初めての全回生集合写真！
(撮影時のみマスクを外しています)

2022年6月30日に、Kyoto iUP 生の全体交流会を実施しました。1回生から4回生までの Kyoto iUP 生が対面で顔を合わせたのは初めてです。

まずは宮川 国際高等教育院長による開会挨拶の後、各回生が全体に向けて近況報告を行いました。続いて、長谷部 プログラムマネージャーから、Kyoto iUP 生に期待することと題して説明がありました。学生たちは、Kyoto iUP で学ぶ者としての自覚と責任感を持って日々行動するよう、これまで以上に気を引き締めた様子で

真剣に耳を傾けていました。最後に、教員も加わって少人数のグループ交流を行い、お互いの学生生活について話したり、教員や上回生が勉学や生活についてアドバイスをしたりと、オンラインではなかなか味わえない雰囲気の中、有意義な交流の時間となりました。

3. オンライン学生発表会・支援者との交流を行いました



Kyoto iUP 生の発表

2022年8月6日に、Kyoto iUP をご支援いただいている方々に感謝の気持ちと留学生の様子をお伝えすべく、オンラインで学生発表会を実施しました。

2022年2月から3月にかけて実施した Kyoto iUP のクラウドファンディングプロジェクトに一定額以上のご寄付をくださった方、Kyoto iUP 生の奨学金支援をしてくださっている企業・財団の方にご参加いただき、1回生から3回生までの Kyoto iUP 生3名が体験談を発表しました。Kyoto iUP の志望動機、留学生活での困難をどのように乗り越えたか、入学して良かったと感じること、今後挑戦してみたいことなど、各

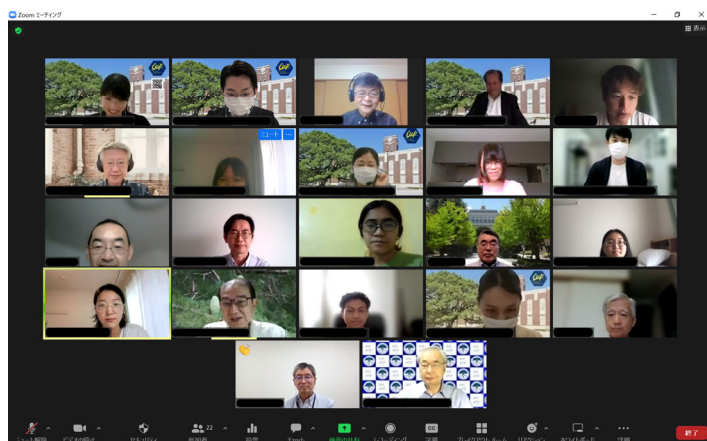


成長した経験や将来の夢についても

自作成したスライド資料を用いて、すっかり流暢になった日本語でユニークなプレゼンテーションを繰り広げました。

発表後には他の Kyoto iUP 生も加わり、グループに分かれて支援者の方々と交流しました。日本人学生の印象、コロナ禍での変化、夏休みの過ごし方など、支援者から寄せられた質問に Kyoto iUP 生がそれぞれ答え、どのグループも会話が弾んでいました。

今後も、このように支援者の皆さまへ Kyoto iUP 生の近況をお伝えし、相互に交流する機会を設けていけたらと考えています。



全体交流の様子

4. [Kyoto iUP 生が Kingfisher Global Leadership Program に参加しました](#)



NASA 訪問時の写真

2022年9月3日～17日に、Kyoto iUP 生3名が米国短期留学プログラム「Kingfisher Global Leadership Program」に参加しました。これは久能 元理事とワシントン DC 京都大学同窓会の支援を受けて企画された、将来国際的な活躍を目指す本学の大学院生・学部生を対象とする国際機関での研修プログラムです。参加学生は約2週間、ワシントン DC にある各種機関や現地企業・財団（NASA、世界銀行、国際金融公社等）を訪問し、現地で働く研究者やプロフェッショナルによる講義とディスカッションに参加します。

今年度は90名の応募者から10名の参加者が選ばれました。Kyoto iUP 生と大学院生・他の学部生が切磋琢磨し、グローバルな視点でキャリア形成を考える多面的な視野を育み、リーダーシップや実践スキルを高め合う良い機会となりました。

5. 3年ぶりに現地での広報・リクルート活動を行いました



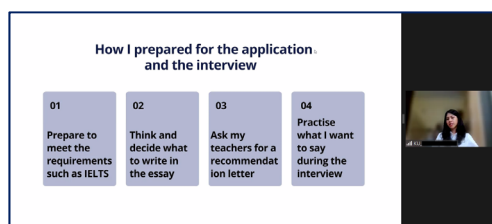
久しぶりの現地渡航で Kyoto iUP 紹介

2022 年度もコロナ禍で主にオンラインによる広報・リクルート活動を展開していますが、徐々に現地渡航を再開し、3年ぶりに対面でもトップ高校との交流や学生向け説明会を行いました。6月から様々なイベントを通して、学生・保護者・高校教員に Kyoto iUP のプロモーションを進めている中、少しずつ以前の日常に戻りつつあることを実感しています。

11月1日に、2023年10月入学向け出願受付を開始しました。今年度も世界中から意欲・ポテンシャルの高い学生が出願してくれることを期待しています。



オンラインで高校教員と懇談



オンラインセミナーでは Kyoto iUP 生の体験談も



タイの高校教員が研究室訪問

Kyoto iUP 留学生の声 Vol.6

CHANG YU QING 経済学部 1 回生 (シンガポール)



Kyoto iUP の学生は、初級から上級まで様々な日本語レベルから予備教育課程を始めます。シンガポールで6年間日本語を勉強していた私にとっても、6か月間の予備教育課程で集中して日本語を勉強することは、学部の授業を受ける上で大変役に立ちました。

また、日本語でコミュニケーションをとりながら勉強すると、さらに日本語が好きになりました！

Kyoto iUP Newsletter

発行 京都大学国際高等教育院吉田カレッジオフィス

連絡先 吉田カレッジオフィス事務室

E-mail : yc-sokatsu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



Kyoto iUP_Kyoto University



Kyoto iUP



<https://www.iup.kyoto-u.ac.jp/>